

議事１号

平成３０年度の協議会の取組方針及び重点事業（案）について

１ 取組方針

平成２９年度に策定した「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」の目標、理念及び基本方針に基づき、地域住民、地元企業、沿線自治体及び交通事業者等の各関係者が主体となり、積極的な公共交通の維持・活性化に継続して取り組む。

２ 重点事業

(１) 基本方針１ 鉄道を軸とした地域公共交通網の維持・形成

ア 鉄道とバスの広域時刻表の作成 **継続**

国庫補助金を活用した鉄道とバスの広域時刻表を作成し接続情報を発信することにより、乗継ぎの利便性を向上する（作成時期（予定）：平成３０年１０月）。

イ 車両更新等への側面的な支援 **継続**

国庫補助金を活用し、県及び沿線市が協調して支援する車両更新等について、協議会においても対外的な周知や国要望の実施等により側面的に支援する（車両更新編成数（予定）：２編成）。

ウ 神戸電鉄粟生線の駅的美装化の実施 **継続**

駅的美装化を継続して実施し、粟生線利用者の快適性を向上する。

(２) 基本方針２ まちづくりと連携した地域公共交通網の形成

鈴蘭台駅前再開発工事の推進 **継続**

神戸市北区の玄関口にふさわしいにぎわいづくりを図るため、粟生線の起点駅である鈴蘭台駅前の再開発工事を推進し、区役所や商業・業務施設を有した駅ビル及び駅ビルと接続する橋上駅舎を建設する（開業時期（予定）：平成３０年９月下旬）。

(３) 基本方針３ 地域公共交通の活性化及び利用促進

ア 「鉄道開業９０周年記念事業」の実施 **新規**

神戸電鉄が本年１１月に鉄道開業９０周年を迎えることから、協議会においても記念事業を実施し沿線内外へ広く情報発信することにより、粟生線の更なる利用を促進する。

イ モビリティ・マネジメントの推進 **継続**

地域住民や地元企業等に対しモビリティ・マネジメントを積極的に推進することにより、公共交通利用の意識を高めるとともに、地域公共交通の活性化及び利用促進を図る。